



はかる
測

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

8月6日(土)、7日(日)の2日間、「とどけよう 元気を 朝霞から」をキャッチフレーズに開催した今年の「彩夏祭」も、多くの皆さんのご努力のおかげで無事に終わることができました。近隣の花火大会等が中止になったこともあってか、花火の時には、例年を上回る人出だったようです。また、心配していた花火帰りの朝霞駅も大きな混乱はなくスムーズに人が流れていたのも、ホッとしています。ただ残念だったのは、日曜日の夕方に激しい雷を伴ったゲリラ豪雨に見舞われたため、やむを得ず「彩夏祭」を中止にしたことです。その影響で鳴子踊りの「朝霞自衛隊連」は、日曜日の夕方1回だけの演舞だったので、踊りを披露できませんでした。この「朝霞自衛隊連」の皆さんは、女性自衛官教育隊として日本全国から朝霞駐屯地に一時的に集まって研修を受けて

いる間に参加していて、毎年エントリーしていますが、メンバーは毎回変わってしまいます。一度きりの彩夏祭に向けて一生懸命練習してきたのに、とてもがっかりされたと思います。私も彼女たちの元気な踊りを楽しみにしていたので、とても残念でした。

今年の彩夏祭では、大震災で被災した岩手県や福島県などの特産品を販売する復興支援ブースを設けたり、ポロシャツなどの復興支援チャリティグッズなどを販売したりしましたが、それらの売り上げはとても好調だったようで、文字通り朝霞から被災地に向けて元気を届けることができたのではないかと考えています。

東日本大震災が発生してから半年が過ぎようとしています。市では5月下旬から市役所や小中学校などの放射線量を定期的に測定し、市ホームページで公表してきましたが、8月15日からは市民の皆さんに放射線測定器5台の貸し出しを始めました。これは、身近な放射線量を知りたいというご要望に応えたもので、初日からすべての測定器が貸し出され、予約もいただくなど、皆さんの関心も非常に高いようです。私は、今後も原発の動向を注視しながら、市民の皆さんの安心・安全に配慮したまちづくりに努めていきたいと考えています。

ではまた。

朝霞市は 男女平等を進めています

一市民意識調査結果から見てきたこと⑥ 「就業形態、就業している理由」

「就業形態」をみると、女性は平成16年度から就業している人の割合は上昇しているものの、平成16年度の調査では「正規雇用」と「非正規雇用（パート・アルバイト・派遣など）」がほぼ同じ割合であったのに比べ、今回の調査では「非正規雇用（パート・アルバイト・派遣など）」が30.8%と「正規雇用」の19.1%を大きく上回っています。また、男性は平成16年度の調査では「正規雇用」が53.3%、「非正規雇用（パート・アルバイト・派遣など）」が9.7%であったのに対し、今回の調査では、それぞれ51.4%と12.0%と非正規雇用の割合が増加しています。

「就業している理由」では、全体としては「生計を維持するため」が前回と同様にトップですが、「視野を広げたり友人を得るため」「自分の能力・技能・資格を生かすため」といった理由は減少し、「家計の足しにするため」「将来に備えて貯蓄するため」等の上昇が目立っています。

今回の調査結果から、昨今の経済の低迷やそれによる雇用情勢の悪化が、男女の性別を問わず働き方や仕事に対する意識に変化をもたらしていることがうかがえます。

*「朝霞市男女平等に関する市民意識調査」は平成22年6月に実施しました。

*このコラムは、「朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員」との協働により掲載しています。

問／人権庶務課 内 2255 ☎463-2697

ひとの推移

人口	13万1,305人(+ 50人)	世帯数	5万9,510世帯
男	6万7,019人(+ 10人)		(- 25世帯)
女	6万4,286人(+ 40人)	平成23年8月1日現在()内は前月比	



敬老会



問／長寿はつらつ課 内 2632
☎463-1921

長寿をお祝いし、歌謡ショーを開催します。楽しいひとときをお過ごしください。

期日／9月19日(月・祝)(敬老の日)

開場時間(開演時間)／

- 第1部 午前9時(9時30分)
- 第2部 午前10時55分(11時25分)
- 第3部 午後1時(1時30分)
- 第4部 午後2時55分(3時20分)
- 第5部 午後4時45分(5時15分)

※開場・開演時間は、お住まいの地域によって異なります。対象の方には、9月上旬に案内状を送付しますのでご確認ください。

会場／ゆめばれす(市民会館)

対象／70歳以上の方(昭和17年3月31日以前生まれの方)

その他／案内状を当日ご持参ください。